

平成22年11月16日

お知らせ

資料提供先

三次記者クラブ

尾道松江線のトンネル・橋梁の工事現場 を地元中学生と住民の皆さんが見学します

庄原市立高野^{たかの}中学校の生徒さんと庄原市高野町の住民の皆さんが、国土交通省三次河川国道事務所が整備中の中国横断自動車道尾道松江線の現場を見学します。

今回案内する現場は、庄原市高野町で施工中の大万木^{おおよろぎ}トンネル（高野中学校の生徒が対象）と下門田橋^{しもんでばし}の上部工事（高野町の住民の皆さんが対象）です。大万木トンネル内には、トンネル工事に必要な様々な建設機械が配置され、トンネル工事の段階毎の様子が分かりやすくなっています。

国土交通省三次河川国道事務所は、工事現場の間近での見学を通し、中学生や住民の皆さんに変わりゆく自分たちの町の様子や土木技術に興味や関心を持つとともに、土木技術の重要性について理解して頂くことを目的として、今回の見学会を開催します。

○高野中学校の生徒さんを対象とした見学会

日 時：平成22年11月17日(水) 13:30~16:00

集合場所：庄原市立高野中学校（庄原市高野町^{しんいち}新市1289番地）

〔13:30に中学校を出発し、トンネルの工事現場に向かいます。
大万木トンネル坑口周辺「現地案内図参照」にも駐車スペースがあります。〕

○高野町の住民の皆さんを対象とした見学会

日 時：平成22年11月20日(土) 9:30~11:30

集合場所：下門田橋P3橋脚

〔別添「現地案内図」参照。駐車スペースがあります。〕

※構造物の名称は、仮称です。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所

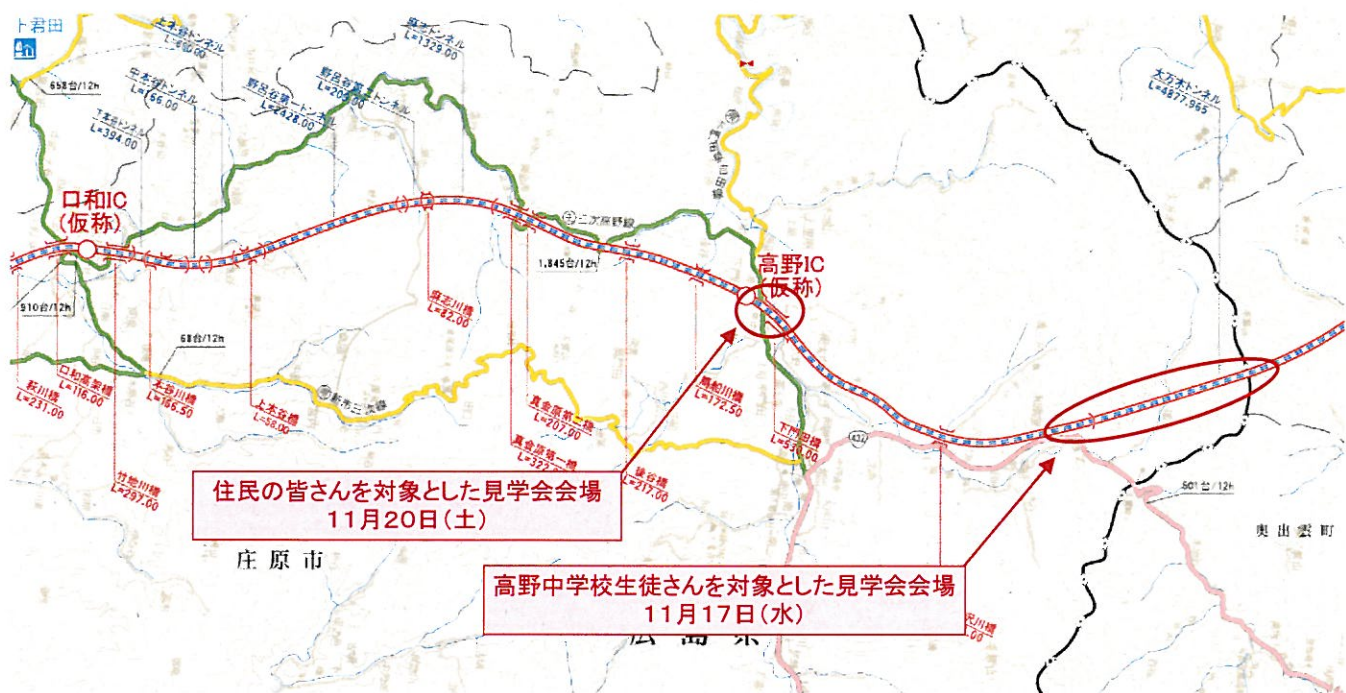
副所長（道路担当） 石川^{いしかわ} 庄嗣^{しょうじ}

【担当】建設監督官 鈴木^{すずき} 晃^{あきら}

【広報担当】調査設計課長 丹後^{たんご} 浩一^{こういち}

電話番号（0824）63-4121（代表）

1. 位置図



※構造物及びIC等の名称は仮称です。

2. 現地の状況

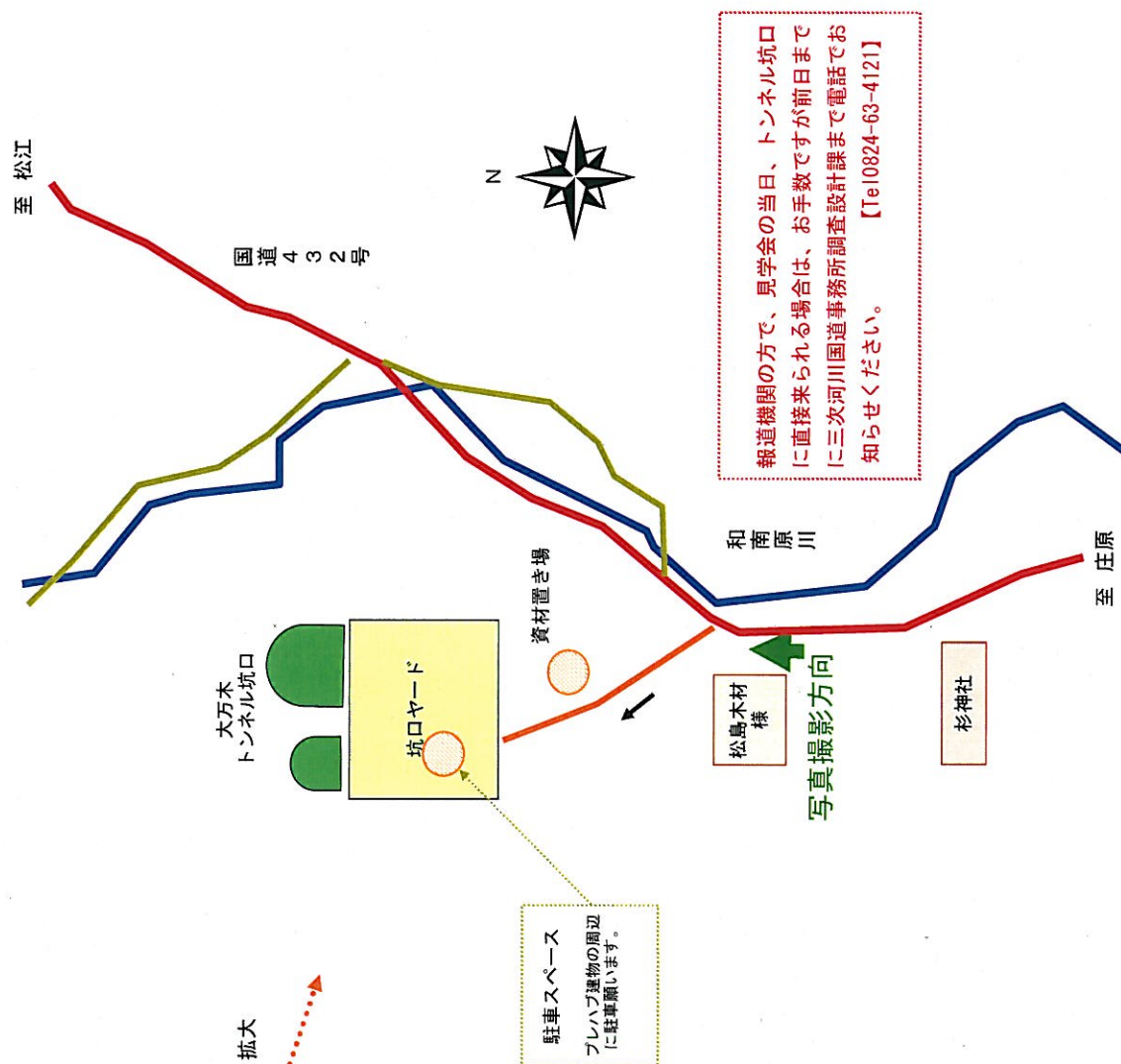
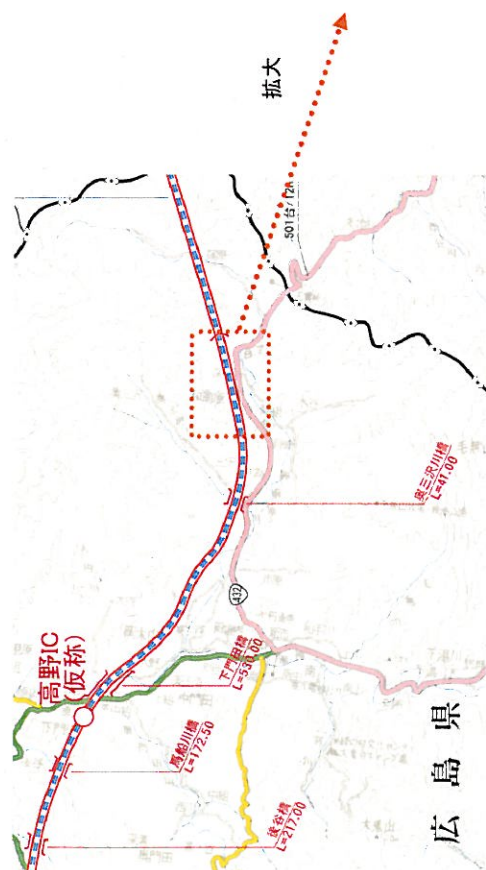
(1) 大万木トンネル(仮称)〔 庄原市高野町 〕



(2) 下門田橋(仮称)〔 庄原市高野町 〕



3. 現地集場所案内図(大万木トンネル)



《 参 考 》

1. 大万木トンネル工事について

大万木トンネルは、広島県庄原市と島根県雲南市とを結び、全長が4878mに及ぶ中国地方で最も長い道路のトンネルです。

このトンネルは、爆薬を使う発破工法で掘っています。トンネルを掘った直後に現地プラントで練ったコンクリートを掘削面に吹付け、さらに円周方向にロックボルト(長さ3.0～4.0mの鉄筋)を打ち込むことで地山が崩れなくするという方法を採用しています。これは、NATM工法と呼ばれ、現在は標準工法として一般に広くトンネル工事で採用されているものです。

2. 下門田橋PC上部工事について

下門田橋は、庄原市高野町で工事が進められている橋長530m、幅10.25mのコンクリート橋で、地上高が約30mあります。

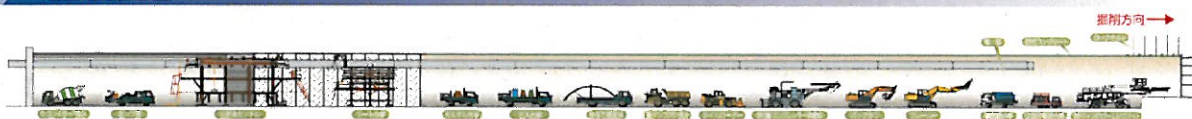
この工事では、柱と柱の間を長くする必要のある橋梁でよく採用され、「やじろべえ工法」とも言われる、両手を伸ばすように橋の架設をしていく「張出し架設工法」を採用しています。

3. 大万木トンネルの見学について

今回の見学会では、大万木トンネルの先端(広島県側)から約1kmの区間を実際に歩いて、工事の様子を見学していただきます。

トンネル内には工事に必要な建設機械が配置され、トンネル工事の施工段階毎の様子が分かりやすくなっております。また、避難坑も見えていただき、長大トンネルでの安全対策についても実際に学習していただきます。

施工機械配置図



←トンネルに設置される防水シート

見学の途中では、トンネルの防水シートに、今回の見学を記念して生徒達に思いや願い事などを書き残していただく予定です。

※構造物の名称は仮称です。